



Technology X Open Innovation

2023年9月期 [第42期] 第3四半期決算補足資料

株式会社システムソフト

TYO : 7527

2023年8月10日

- 2023年9月期 第3四半期 決算概要
- 2023年9月期 第3四半期 セグメント毎の報告
- 2023年9月期 業績予想
- Appendix

2023年9月期 第3四半期
決算概要

2023年9月期 第3四半期 連結業績概要

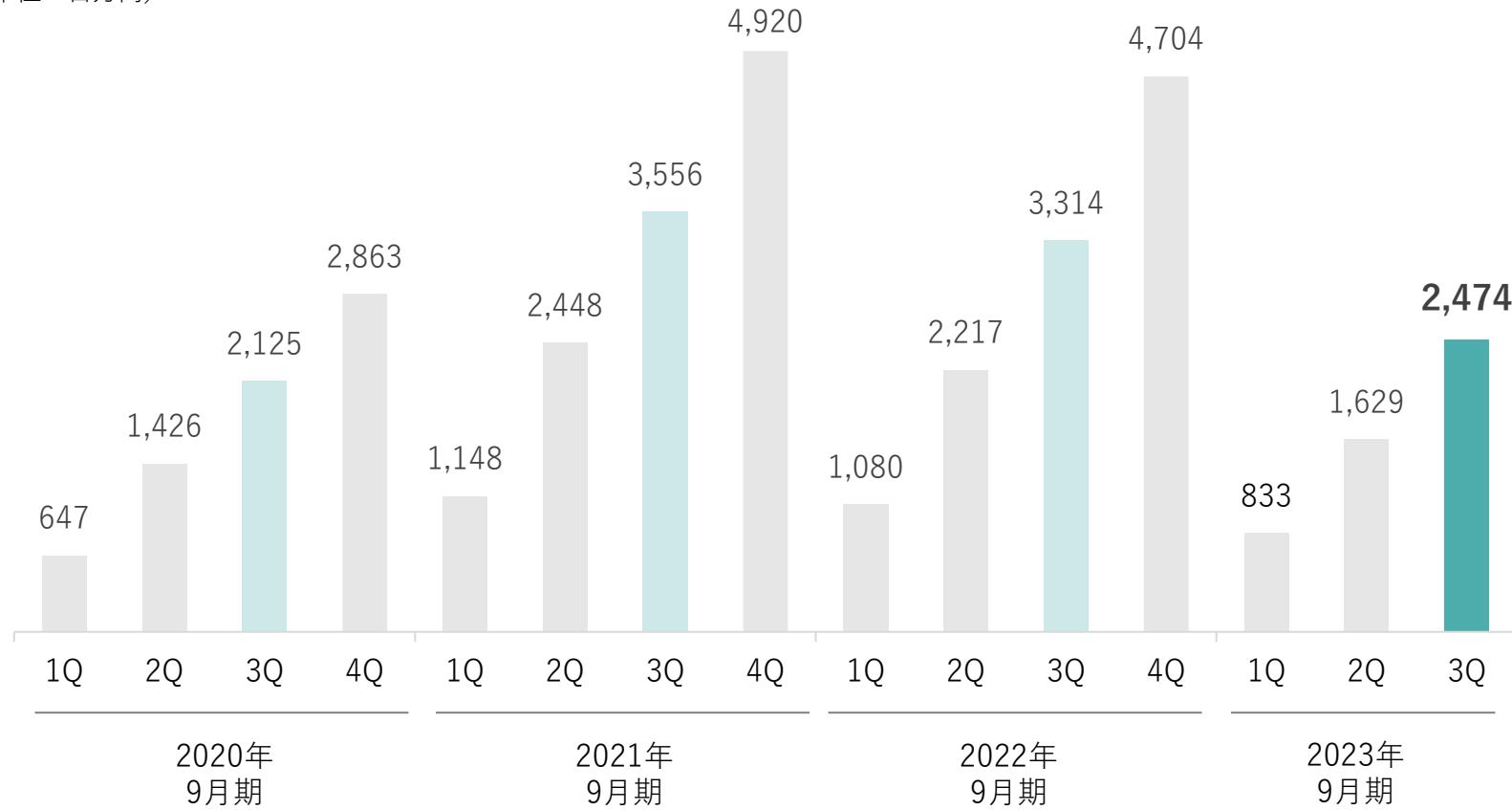
契約内容の変更により多少のビハインドが生じるもの
概ね社内計画通りに進捗

(単位：百万円)	2022年3Q		2023年3Q		前年同期比
	額	率	額	率	
売上高	3,314	100%	2,474	100%	74.6%
売上総利益	729	22.0%	660	26.7%	90.4%
販売管理費	719	21.7%	620	25.1%	86.2%
営業利益	10	0.3%	39	1.6%	378.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲21	▲0.7%	2	0.1%	-

売上高 四半期推移（累計期間）

システム開発における一部案件の契約内容変更により
売上高は前年同期比で減少

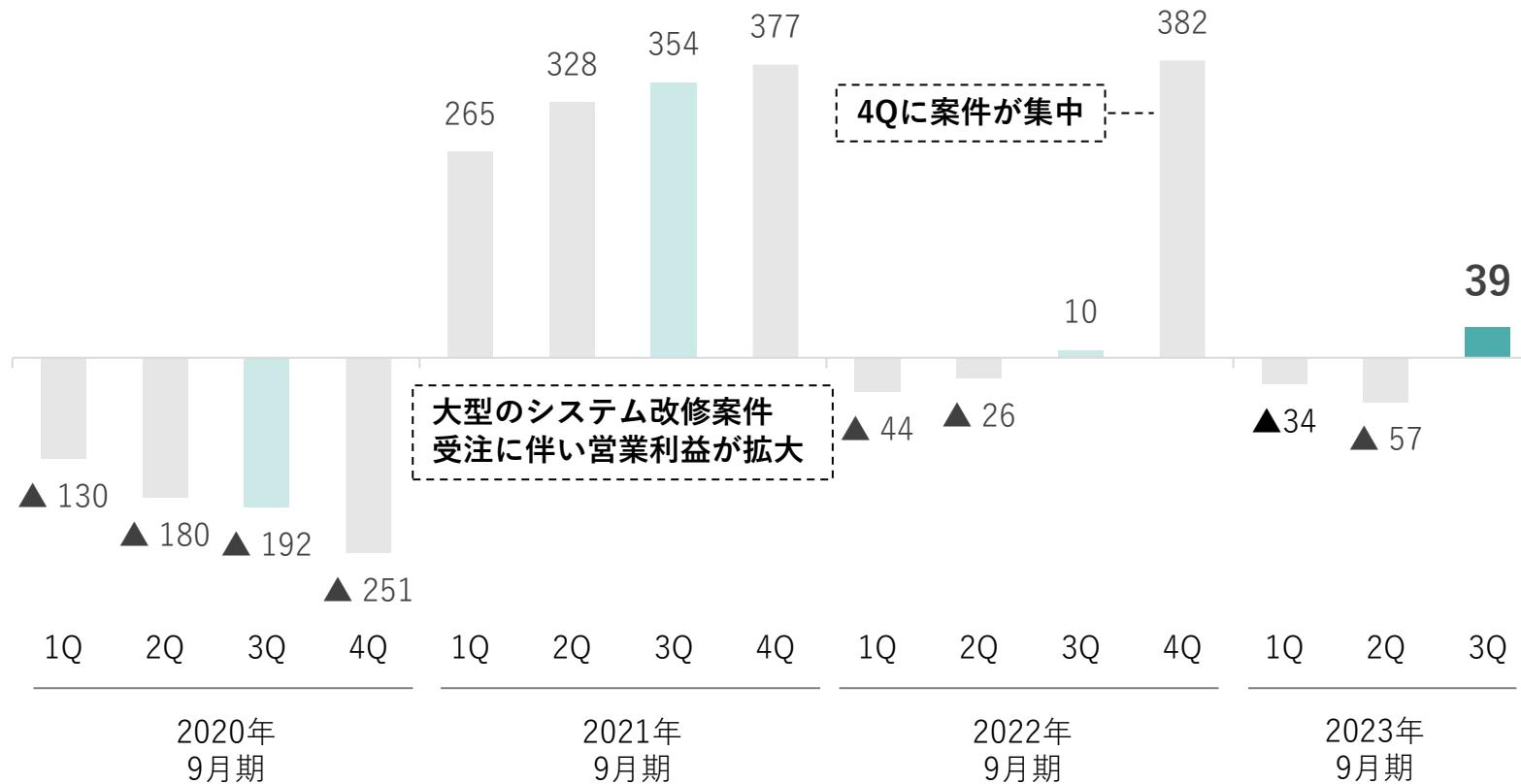
(単位：百万円)



営業利益 四半期推移（累計期間）

高利益率のコンサル案件も寄与し3Qで黒字へ浮上
3Q単体では+約1億円の利益を確保

(単位：百万円)



貸借対照表

(単位：百万円)	2022年4Q	2023年3Q	増減
流動資産	3,994	3,462	▲532
固定資産	3,230	3,188	▲41
流動負債	775	557	▲218
固定負債	583	410	▲172
純資産	5,865	5,683	▲182
資本金	1,706	1,706	0
資本剰余金他	4,226	4,059	▲166
総資産	7,224	6,651	▲573

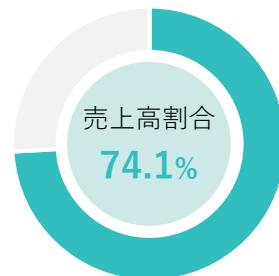
2023年9月期 第3四半期
セグメント毎の報告

セグメントについて

テクノロジー事業とオープンイノベーション事業の2本柱

テクノロジー

不動産事業者向けSSクラウドシリーズや
大手企業、公共向けのシステム開発を担う



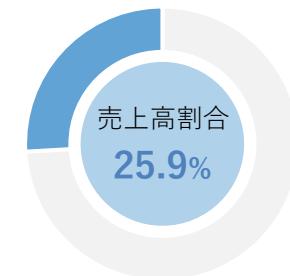
SaaS・RPA
SSペイメント



システム開発・
ソリューション

オープンイノベーション

企業間連携によるエコシステムの創造や
地方創生、ナレッジ共有に力を入れる

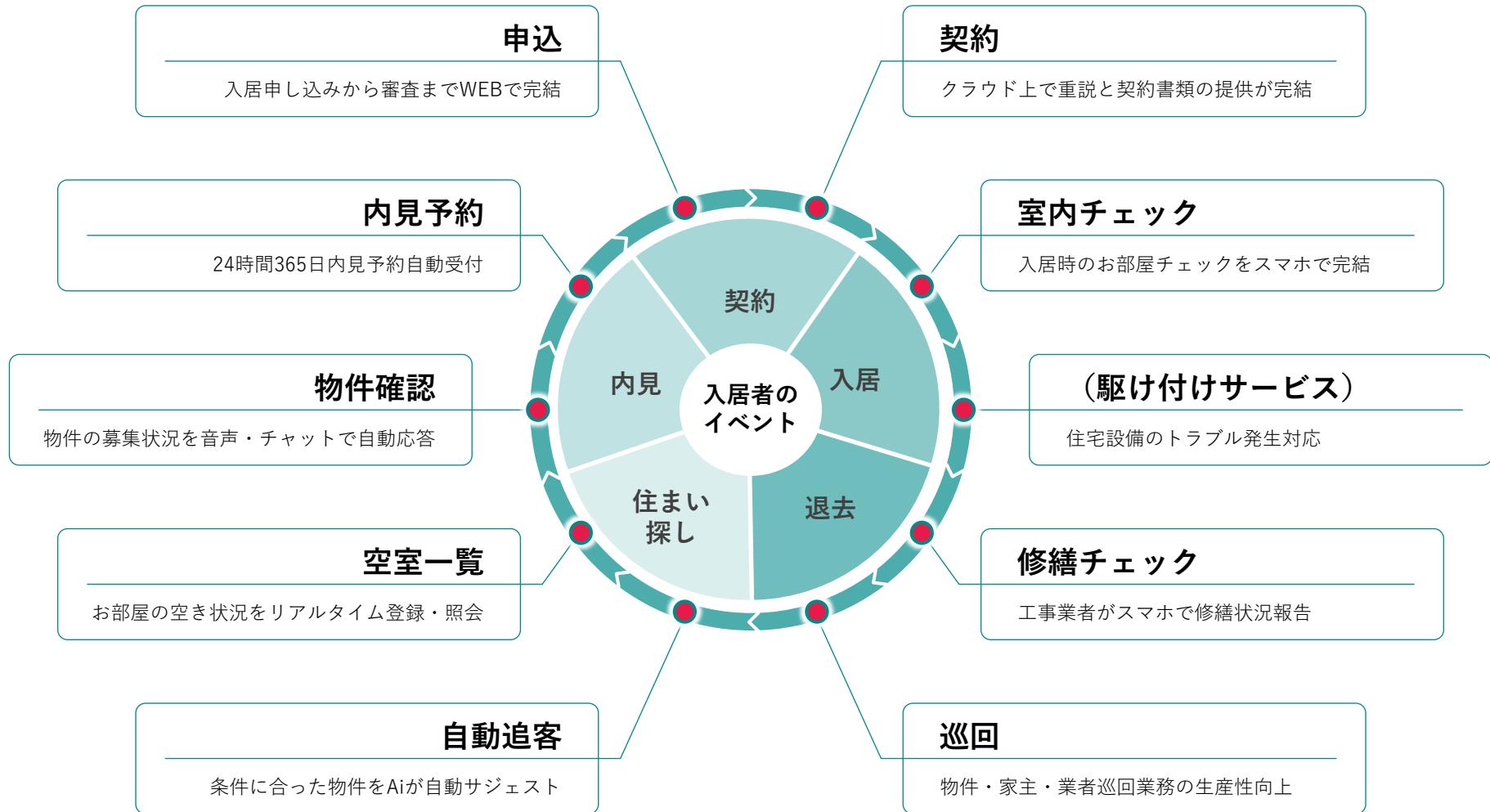


fabbit (DX連携)



コンサルティング

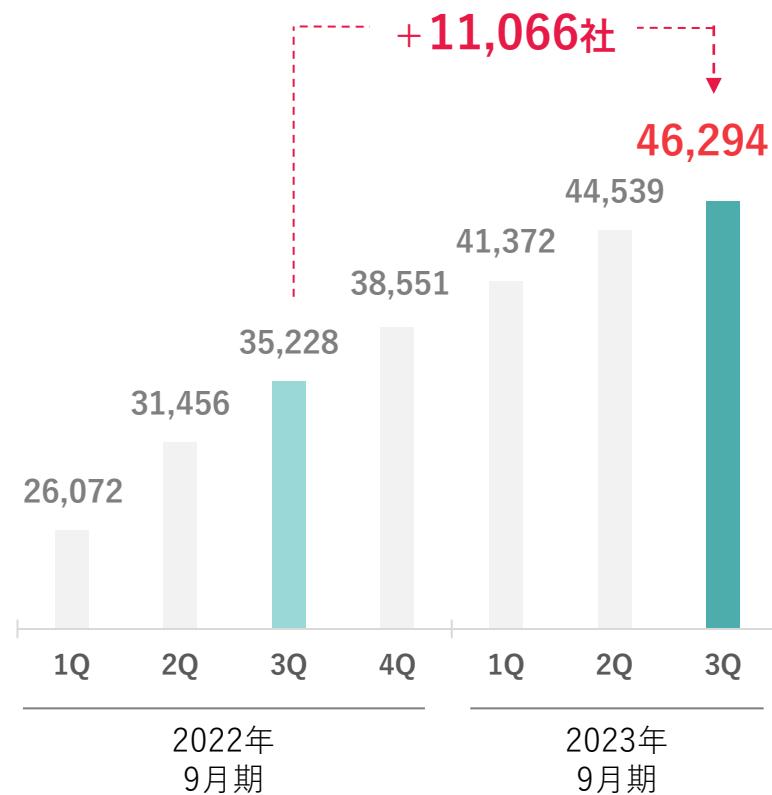
不動産×テクノロジーの“リーテック”を推進



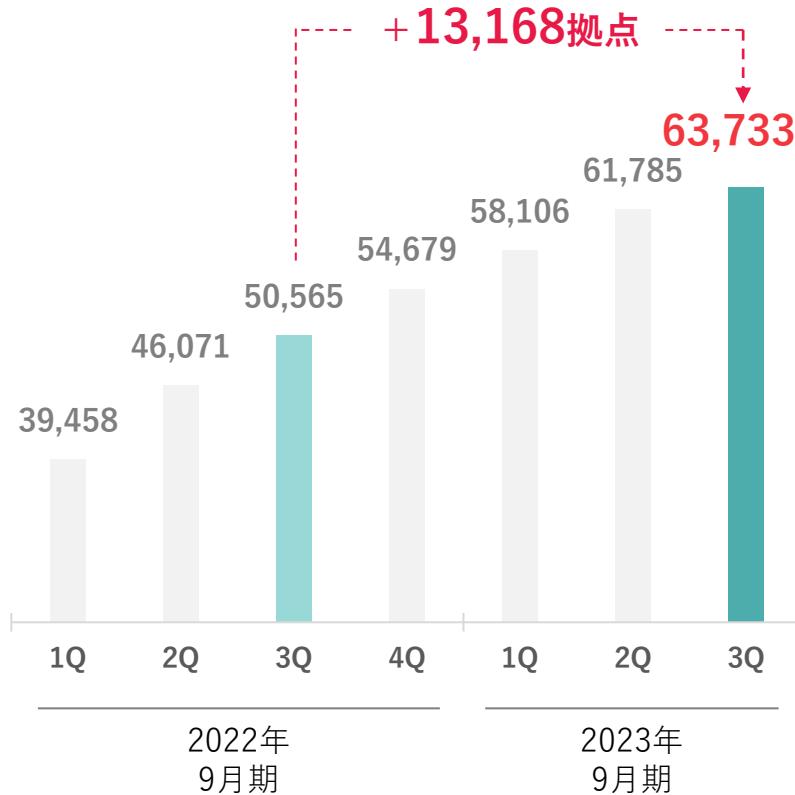
SSクラウドシリーズ利用状況

積極的な営業活動により、日本最大級※の導入実績を実現

利用企業数（累計）



利用拠点数（累計）



SSペイメントシリーズ導入状況

SSクラウドシリーズとの連携で
さらに業務効率を向上させるサービスを展開

振込代行サービス

総件数 (2021年9月期～2023年9月期3Q)

416,453 件



2021年9月期 2022年9月期 2023年9月期
3Q

導入費用・月額費・口座開設不要
振込手数料の大幅削減

口座振替サービス

総件数 (2021年9月期～2023年9月期3Q)

88,516 件



2021年9月期 2022年9月期 2023年9月期
3Q

記載・押印ミスの確認不要
口座振替にかかる手数料を大幅に削減

クレジットカード 決済サービス

総決済金額 (2021年9月期～2023年9月期3Q)

約 146 億 円



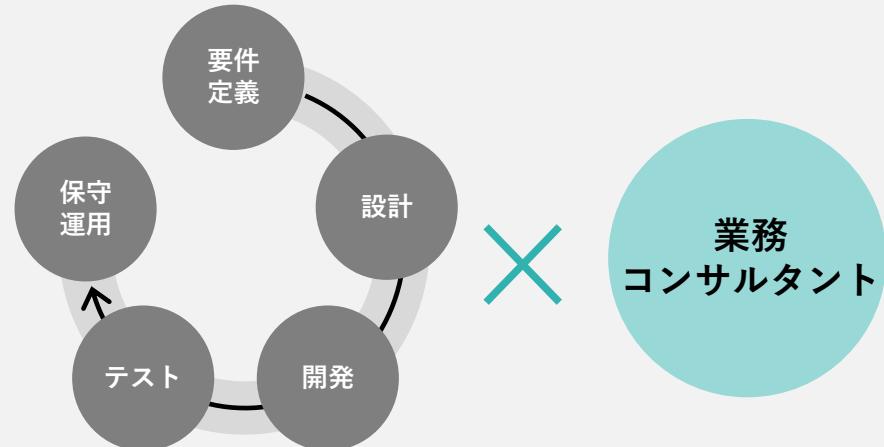
2021年9月期 2022年9月期 2023年9月期
2Q

不動産賃貸に関わる敷金や礼金など
入居一時金をクレジットカードで
決済するサービス

開発から保守・運営まで一気通貫のサービスを 幅広い業種のユーザーニーズに合わせて提供

ワンストップサービス×コンサル

一般的なシステム開発の工程に、長年の経験やノウハウ、ナレッジ等からなるコンサルティングの強みを乗ることで、より顧客満足度の高い開発が可能



導入企業一例



規定集管理システム

行内で利用される大量の規定やマニュアルを電子化。業務効率向上とコスト削減に貢献。



損害保険

ホストシステムを中心とした基幹業務システム。安定性と正確さが求められる高度なシステムの構築。



小売・販売

ECサイト構築システム
プロジェクトや商品追加、在庫管理、アクセス解析による効果測定まで可能なパッケージ。



メーカー

営業活動や成績を管理し、より効果的な営業・経営戦略の策定に活用可能なシステム。



学事支援システム

学校のホームページをはじめ、単位取得状況や休校・補講情報のお知らせなどが可能なポータルシステム。

...

2023年9月期
業績予想

2023年9月期 業績予想

テクノロジー事業におけるシステム開発の一部を
コンサルティングによる参画に変更したことに伴い、売上高を下方修正
営業利益以下は計画通りの見込み

	2022年9月期 実績 (単位：百万円)	2023年9月期 修正予想	2023年9月期 従来予想
売上高	4,704	3,800	4,400
営業利益	382	310	310
経常利益	377	220	220
親会社株主に帰属する 当期純利益	201	110	110

1. SaaS事業の強化

- ・ サービス利用企業、拠点の拡大によるシェア拡大
- ・ 新サービスの開発、開始によるラインナップの拡充

2. 収益基盤の拡大

- ・ 積極的な営業活動及びマーケティングによる新規顧客の開拓
- ・ 顧客ニーズの素早い汲み取りによる既存顧客のアップセル

重要施策の推進を目指した基盤づくり

人材投資

- ・ 新卒および即戦力となる高度人材の採用強化
- ・ 研修を含む育成プログラムの最適化、効率化
- ・ 事業ポートフォリオ変革に伴う適切な再配置

コーポレートガバナンスの強化

Appendix

STRATEGY

テクノロジー

様々な種類のSaaSを展開、
高いシェアを獲得

サービスの質を高め
有料プランのリリース

オープン
イノベーション

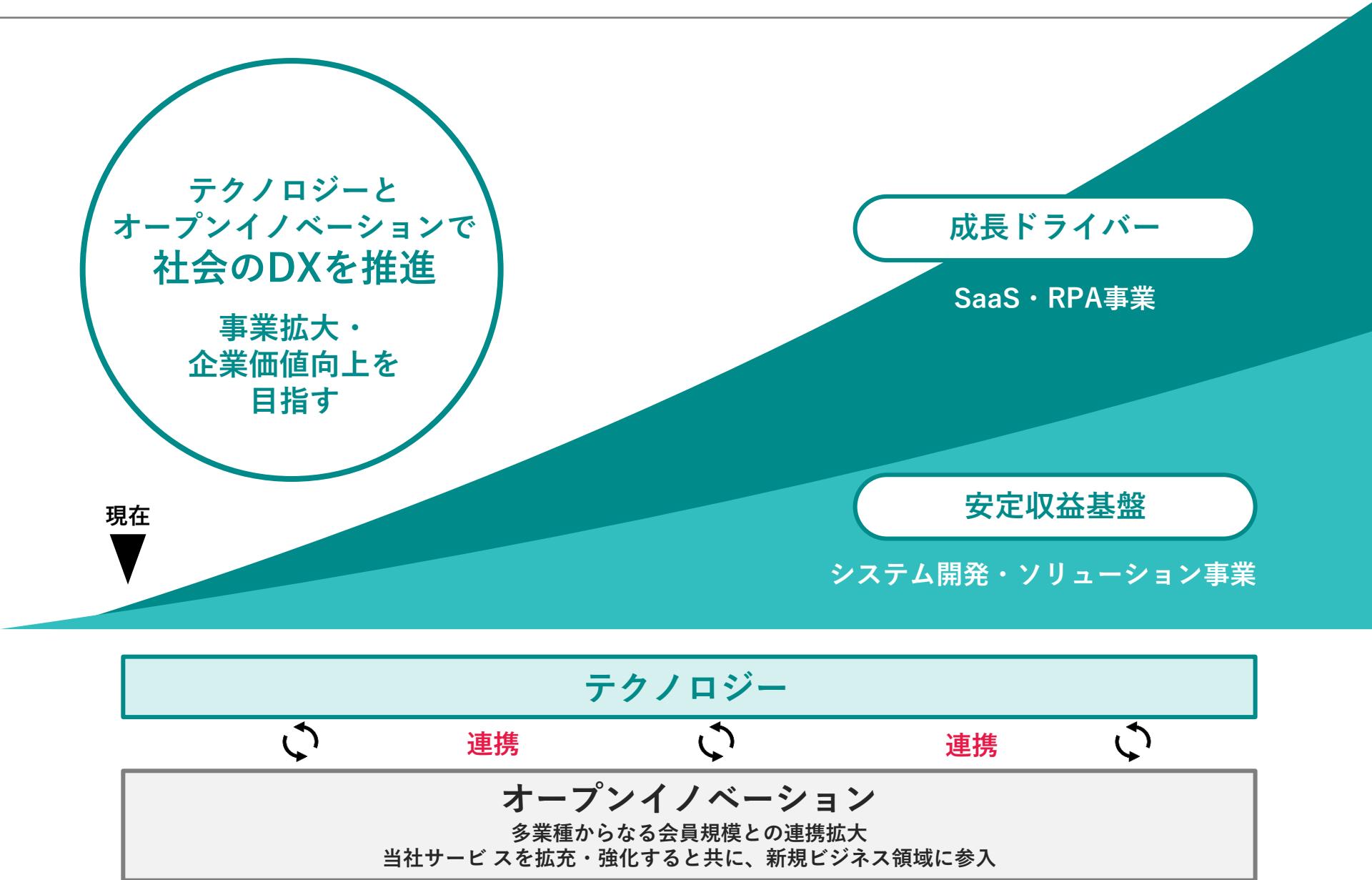
日本最大級1万人を超える
fabbit会員との提携・協業

主にSaaS技術や
ビジネスモデルの取り込み



新たな価値を。

中長期成長イメージ



Technology × Open Innovation

Systemsoft

本資料は、株式会社システムソフト（以下、「当社」といいます）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。また、本資料に記載されている計画や見通しは作成時点における情報に基づき当社が判断し予測したものです。今後の経営環境の変化により、計画や見通しが大きく変動する場合があります。その場合には本発表の内容の更新・修正の義務は負うものではありません。以上を踏まえ、投資家の皆様にはご自身のご判断にて投資くださいますようお願い申し上げます。